



学校だより 10月号

横浜市立日下小学校 令和5年 9月29日

夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小

日下小学校 ホームページURL

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hishita>

「実りの秋」

校長 渡邊 勉

残暑が続いた9月でしたが、ようやく朝夕の涼しさや草むらの虫たちの声に秋の気配を感じるようになりました。日が暮れるのも日に日に早くなり、食卓にも秋を感じさせるような食材が並ぶようになりました。「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われるように、9月の下旬は暑さも少し落ち着いてきたようです。

9月22日に、横浜みなとみらいホールで行われた「ふれあいコンサート」の鑑賞に5年生と一緒に参加しました。半年ほど前にオーケストラを題材にしたテレビドラマに全面協力して、多くの演奏者の方も出演していた神奈川フィルハーモニー管弦楽団の方々の演奏でしたので、とても楽しみにしていました。それぞれの楽器の音色は違うのですが、それらの音が幾重にも重なりあって一つの音楽となり、心と身体に響いてきて、素敵な時間を過ごすことができました。改めて「音楽の力」は人を感動させる力をもっていると実感しました。5年生の中には生のオーケストラの演奏を初めて聞いた子どもたちもいたので、本物体験ができてよかったなと思いました。今回の体験が今後の学習や生活に活かされていくことを願っています。

秋の大きな行事である運動会に向けても、いろいろな活動がスタートしました。応援団やリレーの選手も決まり、休み時間を使った練習も始まります。また、今年度から低中高それぞれの2学年合同のブロックで演技や競技を行います。これから始まる練習では、上の学年の子どもたちが下学年の子どもたちをリードしながら取り組んでいきます。リレーや応援団の練習でも、上級生がリーダーシップを発揮してチームや応援団をまとめていきます。異学年での活動を通して、子どもたちは多くのことを学びます。豊かな心、思いやりの気持ちも育ちます。運動会に向けた活動で、一人ひとりが成長してほしいと思います。

10月を迎え、これからは夜の時間がだんだん長くなっていきます。秋の夜長にぜひ子どもたちに本に親しんでもらえたらと思います。そして、「自分の本」に出会う機会になってくれたら最高です。これからの一生の中で何度も思い出すことのできる本、自分の生き方に影響を与えてくれるような本に出会えることはとても素晴らしいことです。学校の図書室では、学校司書の櫻井先生がその時期に合った季節の本や新しい本を選んで紹介しています。また、図書委員のおすすめ本も紹介ポップとともに目立つところに置かれています。読み聞かせボランティアの方々には、低中学年を中心に朝の読み書かせをしていただいております。紹介されている本や読み聞かせをもらった本の中からでも自分に合う本が見つかると思います。読書をする習慣形成は小学校段階では大切なことです。よろしければご家庭でも「子どもといっしょに」本を読む時間を作ってみてはいかがでしょうか。

季節はいよいよ秋本番です。「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など様々な秋を楽しむことができます。子どもたちにはいろいろな秋に親しみ、そして努力もして、心も体も大きく成長する「実りの秋」にしてほしいと思います。子どもたちにとって実り多き秋になるよう、ご協力よろしくお願いたします。

10月10日より後期が始まります。教職員一同、教育活動のなお一層の充実に努めてまいります。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。